公開講座「**総合 2019**」
「井の中の私、大海を知る
ー先人たちも、
もがいて成長したー」

きし　まきこ
岸 磨貴子

(明治大学国際日本学部准教授)

第 19 回
11 月 21 日(木)
13:00〜14:30
@津田塾大学
特別教室

異国の地にいきる
ーシリア難民のナラティブから読み解くー

《プロフィール》

大学在学中、アフリカから中米まで少数民族や僻地に住む人びとの生活のフィールドワークを行う。2012 年から 2 年間、国際ボランティアとしてシリアの国連機関(UNRWA)にてパレスチナ難民の教育支援に従事。帰国後もシリアで内戦がはじまる 2011 年まで UNRWA と連携し教育開発プロジェクトを実施。他に、ミャンマー、エジプト、インド、中国の教育支援に関わっている。現在、トルコのシリア難民支援のための実践研究中。

《担当スタッフより》

岸先生はシリアで教育開発のプロジェクトに関らわれていましたが、2011 年のシリア内戦で友人のほとんどがシリアを出て難民となりました。先生は内戦後、別の国に逃れた友人達を訪問し、彼らの難民としての語りを聞いてこられました。講演では、トルコでのフィールドワークをもとにお話を伺います。